

幼稚園児を持つ主婦の家庭洋裁について (第2報)

本郷美枝 潮田美智子

(昭和55年9月30日受理)

On Home Sewings by Housewives Having Kindergartners (Part 2)

Miye Hongo and Michiko Shiota

(Received September 30, 1980)

緒 言

前報¹⁾では、幼稚園児を持つ主婦が、家庭洋裁をどのようにして行っているか、について報告したが、本報では、それらの主婦が、家庭洋裁を行うために必要な具体的な調査結果を報告するものである。

調査方法

1. 調査時期：昭和47年11月
2. 調査対象：幼稚園の園児を持つ家庭の主婦の家庭洋裁についての調査対象は、東京都の私立幼稚園の園児の家庭の主婦である。
3. 実施方法：幼稚園の園児の家庭の主婦に調査用紙を配布し、回答を求めた。
4. 調査項目：次の項目について調査を行った。
 - a. 主な洋裁用具の有無について (1) ミシンの有無
 - b. 主な洋裁用具の有無について (2) ミシンの種類
 - c. 主な洋裁用具の有無について (3) アイロンの有無
 - d. 主な洋裁用具の有無について (4) 人台の有無
 - e. 洋服の材料購入場所について (1) 表布の購入場所
 - f. 洋服の材料購入場所について (2) 裏布、芯地の購入場所
 - g. 洋服の材料購入場所について (3) 糸、ボタンなどの付属品の購入場所
 - h. 洋服を縫う主婦の製図について
 - i. 洋服を縫う主婦の仮縫について

j. 主婦の作業室の有無について

k. 洋服のデザイン、材料購入、仮縫、縫製などの不明点の解決法について

l. 家庭洋裁をしない主婦の理由について

m. 家庭洋裁についての感想

n. 主婦が子女に望む結婚後の家庭洋裁について

o. 二系列相関関係について

5. 回収率：配布総数 300、回収数 297 で平均回収率は 99.0%であった。

調査結果および考察

a. 主な洋裁用具の有無について (1) ミシンの有無

主な洋裁用具の有無について (1) ミシンの有無は次の表1に示す通りである。93.6%と殆どの主婦が所有していると答えているが、自分専用のミシンであると答えた主婦は57.9%、子供のもの0.7%、家族のものであるが1.4%、その他は特別に記入はなかった。所有していないが5.4%、無回答1.0%である。

b. 主な洋裁用具の有無について (2) ミシンの種類

主な洋裁用具の有無について (2) ミシンの種類については、a. でミシンがあると答えた278人、93.6%についての結果であり、直線縫ミシンと直線縫以外のミシンに分けて調査した結果が表2に示す通りである。

更に、直線縫ミシンを足踏み式と電動式に分けた。結果は、足踏み式直線縫ミシンは29.4%、電動式直線縫ミシンは15.3%である。直線縫以外のミシンは、ジグザグミシン22.5%、工業用ミシン4.4%であった。

直線縫ミシンとジグザグミシンの両方を所有している

表 1 主な洋裁用具の有無について

(1) ミシンの有無

		実数(人)	平均(%)
1	あ る	278	93.6
2	な い	16	5.4
3	無 回 答	3	1.0

表 2 主な洋裁用具の有無について

(2) ミシンの種類

		実数(人)	平均(%)
1	直線縫ミシン	185	57.8
2	直線縫以外のミシン	114	35.6
3	無 回 答	21	6.6

(頻数による)

表 3 主な洋裁用具の有無について

(3) アイロンの有無

		実数(人)	平均(%)
1	あ る	297	100.0
2	な い	—	—
3	無 回 答	—	—

表 4 主な洋裁用具の有無について

(4) 人台の有無

		実数(人)	平均(%)
1	あ る	26	8.8
2	な い	248	83.5
3	無 回 答	23	7.7

主婦、直線縫ミシン2台を持つと答えた主婦、工業用ミシンとジグザグミシンを所有する主婦が以上の中に含まれている。

c. 主な洋裁用具の有無について (3) アイロンの有

表 5 洋服の材料購入場所について

(1) 表布の購入場所

		実数(人)	平均(%)
1	デパート	67	31.8
2	小売店	123	58.3
3	問屋	11	5.2
4	その他	7	3.3
5	無 回 答	3	1.4

(頻数による)

表 6 洋服の材料購入場所について

(2) 裏布、芯地の購入場所

		実数(人)	平均(%)
1	デパート	40	21.2
2	小売店	127	67.2
3	問屋	5	2.6
4	その他	1	0.5
5	無 回 答	16	8.5

(頻数による)

表 7 洋服の材料購入場所について

(3) 糸、ボタンなどの付属品の購入場所

		実数(人)	平均(%)
1	デパート	21	11.2
2	小売店	153	81.8
3	問屋	3	1.6
4	その他	4	2.2
5	無 回 答	6	3.2

(頻数による)

無

主な洋裁用具の有無について (3) アイロンの有無については、全員があると回答しており、表3に示す通りである。種類別の所持についてみると、普通アイロン

表 8 洋服を縫う主婦の製図について

		実数(人)	平均(%)
1	採寸をして原型から製図	110	53.7
2	原型を入手し製図	29	14.1
3	市販の型紙を使用	6	2.9
4	本の付録の実物型紙使用	50	24.4
5	型紙は専門家に作って貰う	6	2.9
6	その他	1	0.5
7	無回答	3	1.5

(頻数による)

表 9 洋服を縫う主婦の仮縫について

		実数(人)	平均(%)
1	する	103	60.9
2	しない	47	27.8
3	無回答	16	9.5
4	不明	3	1.8

42.5%, 蒸気アイロン35.0%, 普通アイロンと蒸気アイロンの両方を所持している主婦は6.1%, 無回答15.8%となっている。

d. 主な洋裁用具の有無について (4) 人台の有無
 主な洋裁用具の有無について (4) 人台の有無は表4に示す通りである。あると答えた主婦8.8%, ないと答えた主婦は83.5%, 無回答7.7%で、ないと答えた主婦が非常に多かった。所持していると答えた主婦は、洋裁の専門教育を長く受けた主婦、あるいは洋裁を職業としている主婦である。

e. 洋服の材料購入場所について (1) 表布の購入場所

洋服の材料購入場所について (1) 表布の購入場所については、前報K.で、家庭洋裁をすると答えた主婦228人、76.8%の内、更に家庭洋裁の中でも洋服を縫うと答えた主婦169人、22.4%の結果である。

表布購入については、表5に示す通りであり、第1位が小売店で58.3%と多く、次にデパート31.8%となっており、少ないながらも問屋が5.2%利用されている。

表 10 主婦の作業室の有無について

		実数(人)	平均(%)
1	持っている	15	5.1
2	持っていない	229	77.1
3	無回答	53	17.8

表 11 家庭洋裁をしない主婦の理由について

		実数(人)	平均(%)
1	家族の人がする	3	3.9
2	勤めや店があつて忙しい	19	25.0
3	買った方が経済的	13	17.1
4	出来ない	26	34.2
5	その他	12	15.9
6	無回答	3	3.9

(頻数による)

f. 洋服の材料購入場所について (2) 裏布、芯地の購入場所

洋服の材料購入場所について (2) 裏布、芯地の購入場所については、表6に示す通りである。これも表布と同じく、小売店が67.2%と多く、次がデパートの21.2%であり、表布の購入と同じ傾向を示している。

g. 洋服の材料購入場所について (3) 糸、ボタンなどの付属品の購入場所

洋服の材料購入場所について (3) 糸、ボタンなどの付属品の購入場所については、表7に示す。

糸、ボタンなどの付属品の場合には、小売店の利用が81.8%と殆どを占め、次のデパート11.2%との差が大きい。

h. 洋服を縫う主婦の製図について

洋服を縫う主婦の製図については、表8に示す通りである。採寸をして原型を作り製図をする主婦が53.7%と半分以上を占めている。次が本の付録についている実物の型紙使用で24.4%、何らかの方法で原型を入手しそれから製図をするが14.1%で、市販の型紙を使う、専門家に製図をして貰う主婦は極めて少なく、おのおの2.9%づつである。その他が0.5%あったが、その中で既製の型紙を手直しして用いるとの回答が見られた。

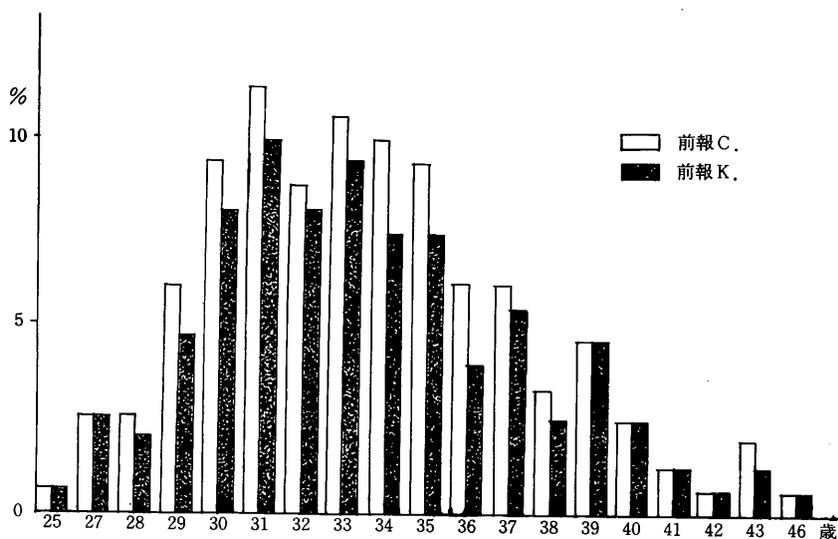


図1 二系列相関関係について

i. 洋服を縫う主婦の仮縫について

洋服を縫う主婦の仮縫については、表9に示す通りである。仮縫をすると回答した主婦が60.9%と半数以上であるが、この場合、婦人服は仮縫するが、子供服は全くしないというのを含めている。仮縫をしないが27.8%、無回答9.5%、不明が1.8%である。

j. 主婦の作業室の有無について

主婦の作業室の有無については、特別に作業室を持っているか否かの調査である。表10に示す通り、持っている主婦は5.1%、持っていない主婦77.1%、無回答17.8%である。無回答が多かったことは、他の仕事や他の家族との兼用をどう扱うか迷った結果ではないかと考えられる。

k. 洋服のデザイン、材料購入、仮縫、縫製などの不明点の解決法について

洋服のデザイン、材料購入、仮縫、縫製などにおいて不明点のある時には、服装雑誌、洋裁の本を参考にしたり、知人、友人に相談するという回答が多かった。また既製品を見る、近所の人に聞く、学校で習った時のノートを見るということである。中には、途中で形を変えて仕上げる、自己流でするなどであり、少数ではあるが、始めから手におえないと思う物は扱わないと回答した主婦もあった。

1. 家庭洋裁をしない主婦の理由について

家庭洋裁をしない主婦の理由については、前報K.で

家庭洋裁をしないと答えた主婦65人21.9%の結果で、表11に示す通りである。出来ないからと答えた主婦34.2%、勤めや店があって忙しいと答えた主婦25.0%、その他が15.9%と高いが、この中には、子供が未だ小さくて手がかかり暇が無い、子供がいて危い、嫌いであるなどが含まれている。

m. 家庭洋裁についての感想

家庭洋裁についての感想は、主な点をあげると、次のようである。

「自分でする方が既製品を購入するよりも経済的である」。「子供の成長が早いので、経済的に有効である」。「残り布が利用できて良い」。「自分の思ったように出来る」。「仕上がりの楽しみ、作る楽しみ、喜びが大きい」。「個性的な物が出来、人の着ていない物が着られる」。「とても楽しい」。「スカート、子供服など簡単な物はやりたい」。なかには少数ではあるが、「品物が豊富で値段も安いし、デザインなどがいろいろあるので昔程家庭洋裁を必要と感じない」。「学校を出てから勤めに出たので既製品にたよってしまう」などである。

n. 主婦が子女に望む結婚後の家庭洋裁について

主婦が子女に望む結婚後の家庭洋裁については、「日常の物は自分で作れるようになって貰いたい」。「便利さ、経済を考えて欲しい」。「既製品に手加えられるようになって欲しい」。「洋裁をすると、美しく装えるので或程度の知識を学ばせたい」。「洋裁は必要なので、専門学校

洋裁学校などで学ばせたい」。「一応は出来るのが望ましいので、身につけさせたい」とのことである。また、「まだ子供が小さいのでよく考えないが、出来たらやらせたい」という消極的な意見もあった。

o. 二系列相関関係について

二系列相関関係については、前報C.の主婦の最終学歴のほかに洋裁に関する専門教育について、と前報K.の家庭洋裁をする主婦についての相関関係で、図1のようである。

洋裁を専門的に学んだ年数はさまざまであるが、一応のことを身につけている主婦の83.7%が家庭洋裁を手がけている。せっかく洋裁に関する知識を修得していながら活用していない主婦は16.1%である。

要 約

幼稚園の園児を持つ家庭の主婦は、比較的世代が若く子供を育てる大切な時期にあり、余暇時間が思うように得られず家庭洋裁に手が回るのは困難ではないかと考えていたが、家庭洋裁の中でも時間や手がかかる洋服の製作でみた場合、ミシン、アイロンなどの必需品は殆どが

所持しており、子供服、自分の簡単な日常着は、布の購入、製図からしている主婦が多かった。理由としては、家庭の経済、個性的な物の着用、また主婦が楽しく出来る時間を持つ嬉しさ、家庭内の精神的な結びつきを頭におき、忙がしい時間を工夫しながら努力を続けているのであろう。

このように考えた時、これから主婦となるであろう学生自身に、憶劫がらず、短時間で良い物が出来るように、幅広い応用力を身につけさせたいし、人の着用しない個性的な物を求める人のためにも既製品に手を加え、いろいろな方法を実際に指導してゆくよう一層心がけたいと思う。

おわりにあたり、この調査研究にご協力をいただきました、私立練馬幼稚園園長安蔵吉以先生、同園の諸先生およびお母さま方に厚く御礼を申し上げます。

文 献

- 1) 本郷美枝, 潮田美智子: 東京家政大学研究紀要, 20, 75 (1980)